

平成30年度

河内採択地区教科用図書採択協議会調査員会資料

【特別支援学級（中学校）用】

調査研究資料 . . . . . 1 - 3

教科 (対象学年)		社会 (1～3年)	美術 (1～3年)
大観 点	教科用図書 【発行者略称】	小学生クイズと絵地図で都道府県基礎丸わかり	楽しみながら才能を伸ばす！ 小学生の絵画とおきレッスン改訂版
	小観 点	【受験研究社】	【メイツ出版】
内 容	(1) 学習指導要領に示す目標及び内容に照らし合わせて適切か。	△改善が望まれる。 ・日本の地理的分野に関する内容は取り上げられているが、世界の地理や日本の歴史・公民的分野の内容が取り上げられていない。	△改善が望まれる。 ・学習指導要領に示す描く内容は取り扱われているが、立体をつくったり作品を鑑賞したりする等の内容が取り扱われていない。
	(2) 生徒の生活に役立つか。	○おおむね適切である。 ・各都道府県の絵地図や特産物等が詳しく取り上げられているため、生活に役立てることができる。	○おおむね適切である。 ・配色の仕方や様々な描画方法等が分かるため、生徒の生活に役立てることができる。
	(3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	△改善が望まれる。 ・各都道府県の情報に限定されており、社会科の教科用図書として地域の実態や学校の実情に応じることは難しい。	△改善が望まれる。 ・内容が描画に限定されているため、美術科の教科用図書として地域の実態や学校の実態に応じることは難しい。
程 度 選 択 取 扱	(1) 発達の段階等に適切しているか。	△改善が望まれる。 ・なぞり書きやクイズ等があるが、難解な表現もあり、個の実態に応じて活用することが難しい。	○おおむね適切している。 ・描画の基本から応用まで幅広く扱われており、発達の段階に応じた活用ができる。
	(2) 生徒の能力差や興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	○配慮されている。 ・都道府県のパズルやクイズ等、様々な活動が含まれており、能力差や興味・関心に応じることができる。	○配慮されている。 ・様々な種類の描画材料や方法が示されているため、生徒の関心や実態に応じやすい。
構 成 ・ 配 列	(1) 全体としての構成、配列は適切か。	○おおむね適切である。 ・都道府県ごとに見開きで構成されており、見やすい。	○おおむね適切である。 ・使用する描画材料等によって章が分かれており、分かりやすい構成になっている。
	(2) 内容の分量、区分は適切か。	○おおむね適切である。 ・絵地図や資料で都道府県ごとの特徴が示されており、分量、区分とも適切である。	△改善が望まれる。 ・1ページ中の情報量が多いため、適切ではない。
	(3) 系統性、発展性が考慮されているか。	○考慮されている。 ・都道府県の特産品等の情報が北海道から順に示されており、発展的な内容に取り組むことも可能である。	○考慮されている。 ・鉛筆から色鉛筆、絵の具へと発展しており、系統性をもった指導が可能である。
	(4) 他教科、他領域との関連が配慮されているか。	○配慮されている。 ・家庭科や理科と関連させて学習することができる。	○配慮されている。 ・総合的な学習の時間や生活単元学習と関連させて学習することができる。
特 徴 点	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。	△改善が望まれる。 ・情報量が多く、難解な表現もあるため分かりにくい。	△改善が望まれる。 ・文章表現がほぼ口語体であり、情報量も多いため、重要なことが分かりにくい。
	(2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。	△改善が望まれる。 ・文字や挿絵が小さく、ルビがふられていない部分が多い。	△改善が望まれる。 ・文章中の文字に様々な色が使用されているため、生徒によっては見えにくい可能性がある。
	(3) 装丁や製本、紙質は適切か。	◎適切である。 ・装丁や紙質等は適切である。	○おおむね適切である。 ・上質な紙が使われており、扱いやすい。
	(4) その他	・表紙に「小学」と表示してあるため、中学生の心情を考えると適切ではない。	・特定の商品名が使われていたり、表紙に小学生と書かれていたりするため、適切ではない。
総 合		学習指導要領に示されている日本の地理的分野に関する内容に限定されている。	学習指導要領に示されている描く活動については詳細に記載されているが、つくる活動や鑑賞については全く示されていない。

教科 (対象学年)		技術 (1～3年)	英語 (1～3年)
大 観 点	教科用図書の名称 【発行者略称】	最新版 親子で学ぶインターネットの 安全ルール 小学生・中学生編	くもんのシールでワーク英語絵じてん
	小 観 点	【Jam House】	【くもん出版】
内 容	(1) 学習指導要領 に示す目標及び内 容に照らし合わせ て適切か。	△改善が望まれる。 ・学習指導要領に示す情報に関する内容のみ であり、加工やエネルギー変換、生物育成 に関する内容が取り扱われていない。	△改善が望まれる。 ・学習指導要領で示されている、コミュニケ ーションや体験的な活動に関する内容の 部分を取り上げられておらず、ほぼ英単語 のみの内容になっている。
	(2) 生徒の生活に 役立つか。	○おおむね適切である。 ・ネットトラブルの事例やその対策が詳しく 説明されているため、生活に役立てること ができる。	○おおむね適切である。 ・日常的に使用する言葉の英単語が取り上げ られているため、生活に役立てることがで きる。
	(3) 地域の実態や 学校の実情に応じ る幅があるか。	○おおむね適切である。 ・学校で起こり得るネットトラブルの防止や 対策に活用できるため、学校の実情に応じ ることができる。	○おおむね適切である。 ・身近な語句を取り上げているので、地域 の実態や学校の実情に応じることができる。
程 度 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階等 に適切している か。	△改善が望まれる。 ・扱われている内容が専門的であり、難しい 用語も多いため、生徒の発達の段階に適切 していない。	○おおむね適切している。 ・身近な生活の中で見聞きする語句が含ま れており、様々な発達の段階に対応できる。
	(2) 生徒の能力差 や興味・関心に応 じた指導への配慮 があるか。	△改善が望まれる。 ・情報端末を持っていない生徒や、SNS を 利用していない生徒には関心をもちにくい 内容である。	△改善が望まれる。 ・1ページの情報量が多く、説明部分の文字 が小さいため、読みにくい。
構 成 ・ 配 列	(1) 全体としての 構成、配列は適切 か。	○おおむね適切である。 ・活用場面や使用機器ごとに章が分かれてお り、扱いやすい構成になっている。	○おおむね適切である。 ・ステップ1は生活の場面ごと、ステップ2 はアルファベット順に構成されており、分 かりやすい。
	(2) 内容の分量、 区分は適切か。	○おおむね適切である。 ・ネットトラブルの事例が豊富で、分量と区 分はおおむね適切である。	○おおむね適切である。 ・内容の分量と区分は、おおむね適切である。
	(3) 系統性、発展 性が考慮されてい るか。	△考慮が望まれる。 ・情報モラルの指導以外に活用することが難 しい。	△考慮が望まれる。 ・単語のみの内容で、発展性は不十分である。
	(4) 他教科、他領 域との関連が配慮 されているか。	○配慮されている。 ・道徳科や生活単元学習との関連が配慮され ている。	○配慮されている。 ・理科や技術・家庭科等に関連させて学習す ることができる。
特 徴 点	(1) 文章表現は平 易で明瞭である か。	△改善が望まれる。 ・難しい用語が扱われており、その説明がな いため、分かりにくい。	△改善が望まれる。 ・英単語が多く、文章自体が少ない。
	(2) 文字の大きさ や色彩、挿し絵や 写真等は適切か。	△改善が望まれる。 ・挿絵を見て内容を考えることができるが、 文字が小さく文章量が多いため適切では ない。	△改善が望まれる。 ・文字やイラストが小さく、見にくいもの が多い。
	(3) 装丁や製本、 紙質は適切か。	△改善が望まれる。 ・上質な紙を使っており、ページをめくりや すが、本自体の大きさが小さいため扱い にくい。	◎適切である。 ・装丁や紙質等は適切である。
	(4) その他	・インターネットのルールに関する内容のみ が取り扱われている。	・表紙に「小学」と入っているため、中学生 の心情を考えると適切ではない。
総 合		学習指導要領に示されている情報に関す る内容のうち、情報モラルに限定されてお り、文章表現等も難しく理解しにくい。	学習指導要領に示されている体験的な活 動やコミュニケーションに関する内容が扱 かれており、英単語のみの内容となっている。

教科（対象学年）		道徳（1～3年）	
大観 点	教科用図書の名称 【発行者略称】  小観 点	みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと  【草思社】	
内 容	(1) 学習指導要領に示す目標及び内容に照らし合わせて適切か。	△改善が望まれる。 ・学習指導要領に示す自分自身や人との関わりに関することについては扱われているが、集団や社会との関わりや生命や自然、崇高なものとの関わりに関することについての内容が取り上げられていない。	
	(2) 生徒の生活に役立つか。	○おおむね適切である。 ・対人関係における望ましいルールについて理解しやすいため、生活に役立てることができる。	
	(3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	○おおむね適切である。 ・地域の人達との付き合い方が学べるため、地域の実態や学校の実情に応じることができる。	
程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階等に適切しているか。	△改善が望まれる。 ・幅広い年齢に対応できる内容であるが、表現が難しいため、発達の段階に適切していない。	
	(2) 生徒の能力差や興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	△改善が望まれる。 ・文章が抽象的なので、個人差に応じた配慮が不十分である。	
構 成 ・ 配 列	(1) 全体としての構成、配列は適切か。	○おおむね適切である。 ・ページのレイアウトがほぼ同様の配列になっており見やすい。	
	(2) 内容の分量、区分は適切か。	△改善が望まれる。 ・1単位時間あたりの指導内容としては分量が少ない。	
	(3) 系統性、発展性が考慮されているか。	○おおむね適切である。 ・取り上げられている内容を基にして発展的な指導が可能である。	
	(4) 他教科、他領域との関連が配慮されているか。	○配慮されている。 ・国語や日常生活の指導に関連させて学習することができる。	
特 徴 点	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。	△改善が望まれる。 ・抽象的な表現が多く用いられており分かりにくい。	
	(2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。	△改善が望まれる。 ・挿絵が抽象的で分かりにくく、挿絵の色と文字の色が重なっており、読みにくい。	
	(3) 装丁や製本、紙質は適切か。	△改善が望まれる。 ・本自体の大きさが小さく、開いた状態を保つのが難しいため、扱いにくい。	
	(4) その他	・日常の生活や活動の合間に、生徒とともに望ましいルールについて確認することについては適している。	
総 合		学習指導要領に示されている集団や社会との関わりや生命や自然、崇高なものとの関わりに関することについての内容が取り上げられていない。	